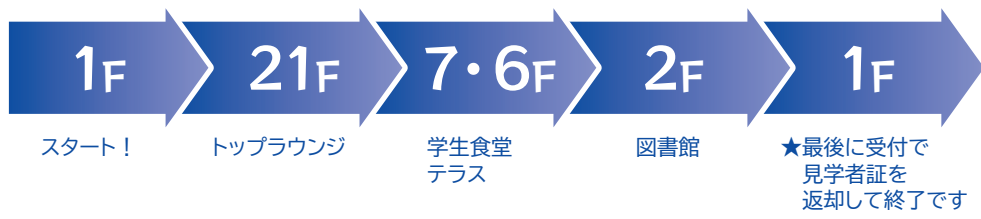




見学ルート



21F へは A エレベーターを
ご利用ください。



学外機関との連携を推進する社会連携センター、多種多様な言語や文化に触れ、学ぶことができるグローバルラウンジ、学生の教育プログラムなどと連携した観光情報・旅行商品等を取り扱う観光ラウンジ、そして神奈川大学およびパートナー企業等の知に触れることができる体験・展示エリアなど、組織や文化の壁を越えたつながりの形成を目的としたエリアです。

1 総合受付

みなとみらいキャンパス全体の窓口です。



2 ラボ(体験教室・ファブラボ)

学生に限らず、広く一般の方も利用可能なラボです。3D プリンター等のデジタル・ファブリケーション機材を設置し、アイデアのプロトタイプ制作が可能な他、本学の教育研究を活かした体験教室、ワークショップ等のイベントを開催します。



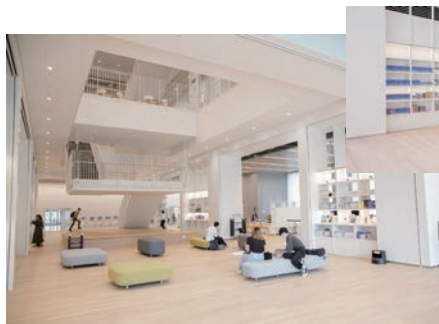
3 カフェ・レストラン

カフェ NORTH LINK（ノースリンク）は無農薬栽培の、厳選された豆や茶葉のみを使用した高品質なビバレッジをリーズナブルに提供。レストラン VOYAGE（ボヤージュ）はみなとみらいを訪れる観光客や地域の人にも開かれたレストラン。地元の生産者の食材を活用し、地産地消をテーマとしています。世界のビール、地元のクラフトビールが楽しめます。



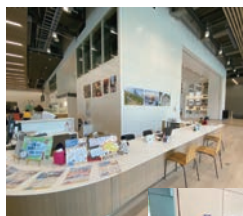
4 ナレッジコア

2、3 階の図書館へ繋がる吹き抜け空間。みなとみらいキャンパスを象徴するテーマが集められた書籍等を常設するほか、学内や地域連携などの各種イベントでも活用しています。



5 観光ラウンジ

本学における教育研究活動の新しい拠点として、観光等に関する各種教育プログラムの実施や神奈川県内自治体の観光政策との連携、観光イベントの実施などを行います。あわせて、横浜を中心とした地域における文化、歴史、観光に関する情報発信の機能を担い、旅行代理店機能も併設しています。



6 グローバルラウンジ

異文化交流促進を目的としたスペースです。神大生のための留学相談窓口も設置されており、定期的に国際交流イベントも実施しています！

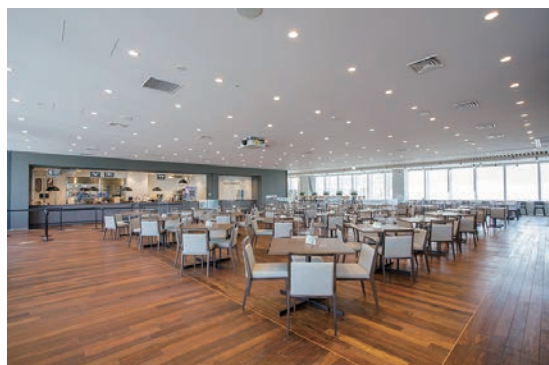


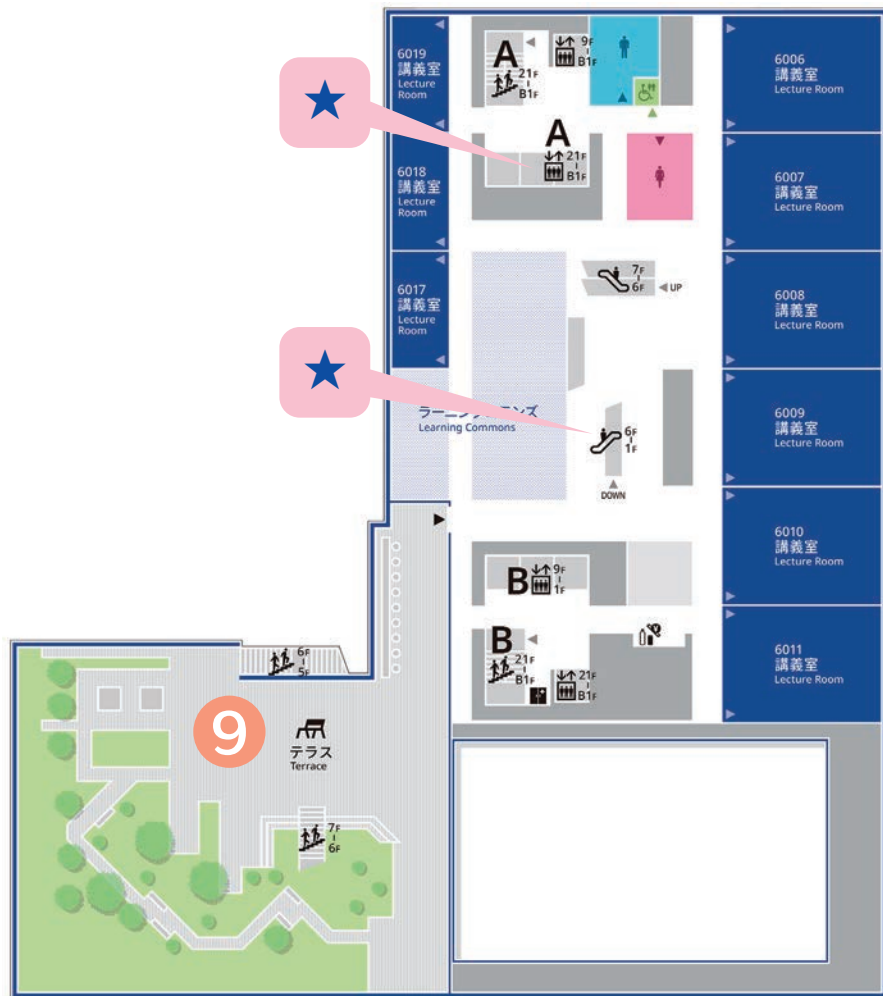
21F

7F へは A エレベーターを
ご利用ください。

7 トップラウンジ「Lighthouse」

西に富士山、東に東京スカイツリーを楽しめる眺望のよい最上階トップラウンジには、優雅な気分が楽しめるカフェがあり、プレートランチや焼きたてパンが毎日楽しめます。また、その一角にあるアクティブキッチン、留学生とお互いの文化を知るための交流を行ってきた学生たちのアイデアから生まれた設備で、料理を通じ、さまざまな交流が生まれることが期待されます。





6F

6Fへは7Fテラスの階段から下りることもできます。
2Fへは★印のエレベーターまたは、エスカレーターをご利用ください。

7F



8 7F 学生食堂「Skuld」

栄養バランスに気を配った日替わりメニューが揃っています。アツアツ鉄板焼きが名物！



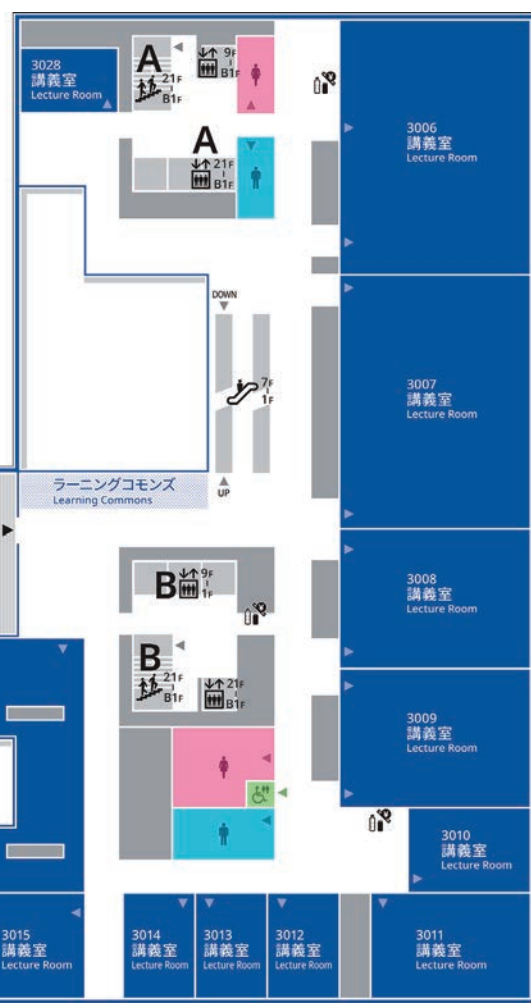
9 6・7F テラス

大都市みなとみらいの中にいながら緑豊かな四季の風を感じられる空間。勉強の合間に休憩したり、ゼミや仲間たちで語らったりなど、それぞれのシチュエーションに応じて、自由にくつろげるスペースとなっています。天気の良い日はぜひテラスに出てみてください。



2F

図書館の入退館は2Fから
おねがいします。
1Fへは★印エスカレーターを
ご利用ください。



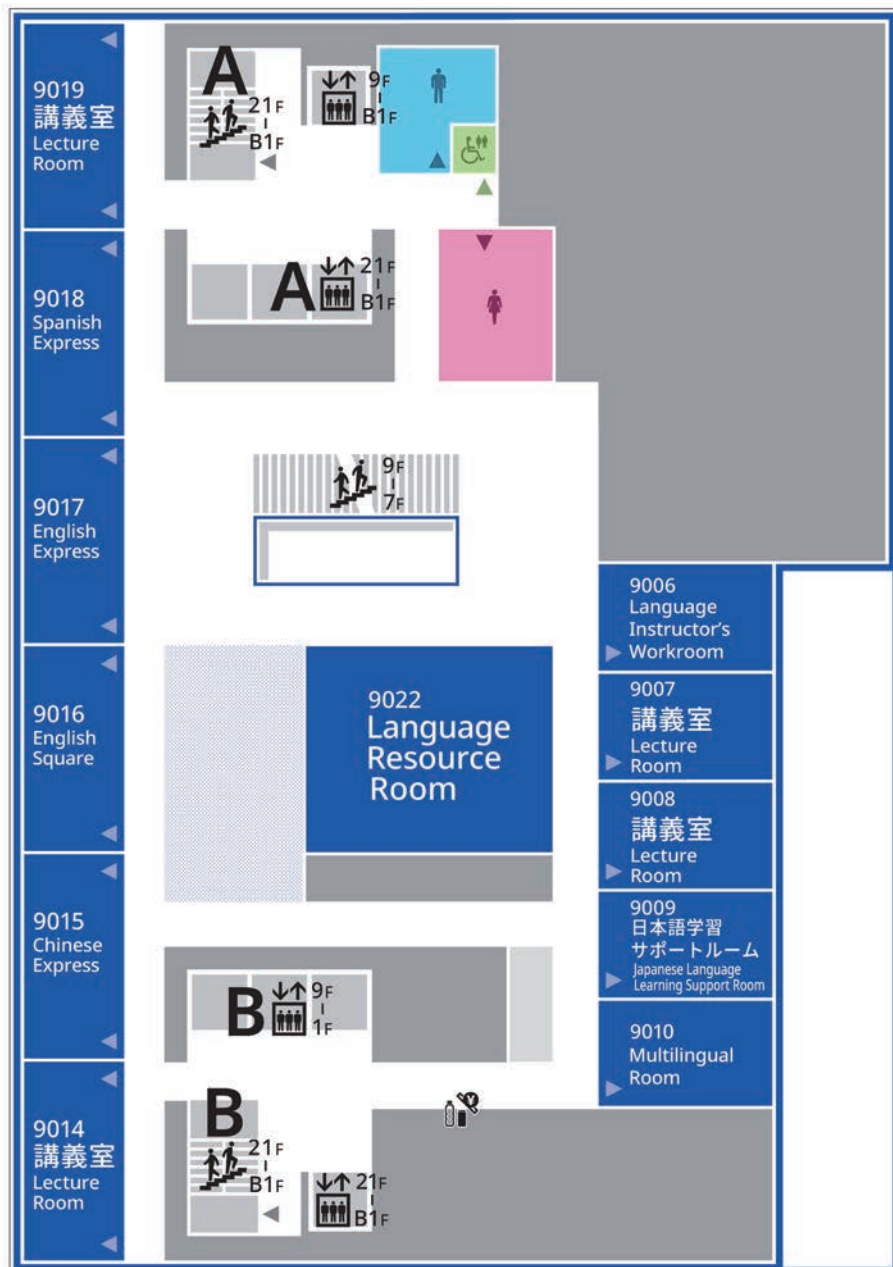
3F

3Fからは入退館できません。

10 みなとみらい図書館

みなとみらいキャンパスには約 17 万冊の資料が配架され、電子ジャーナルやデータベースも充実しています。みなとみらい以外のキャンパスにある図書館とも連携しています。また、日本の大学で初めて、スマートフォンのアプリから図書の貸し出しを行うシステムを導入しています。





毎日が見学会(個人見学)ではこのフロアはご見学いただけません

Language Commons

授業で学んでいる外国語を実際を使って練習することができる外国語自律学習のためのスペースです。

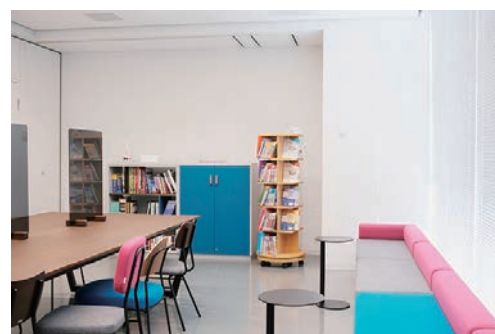
英語、スペイン語、中国語の専用室では、ネイティブスピーカー講師の課外レッスンに参加したり、授業の課題について相談にのってもらったり、講師や留学生とフリーなディスカッションを楽しむことができます。

また、ドイツ語、フランス語、ロシア語、韓国語などの学習ができる Multilingual Room や留学生の日本語学習サポートルームもあります。

中央にある Language Resource Room では、外国語学習に役立つ書籍や DVD の貸し出しもでき、語学学習のための自習スペースもあります。

語学学習には、いつでも気軽にアクセスできるサポート環境が効果的！

全学部の学生が利用できます。

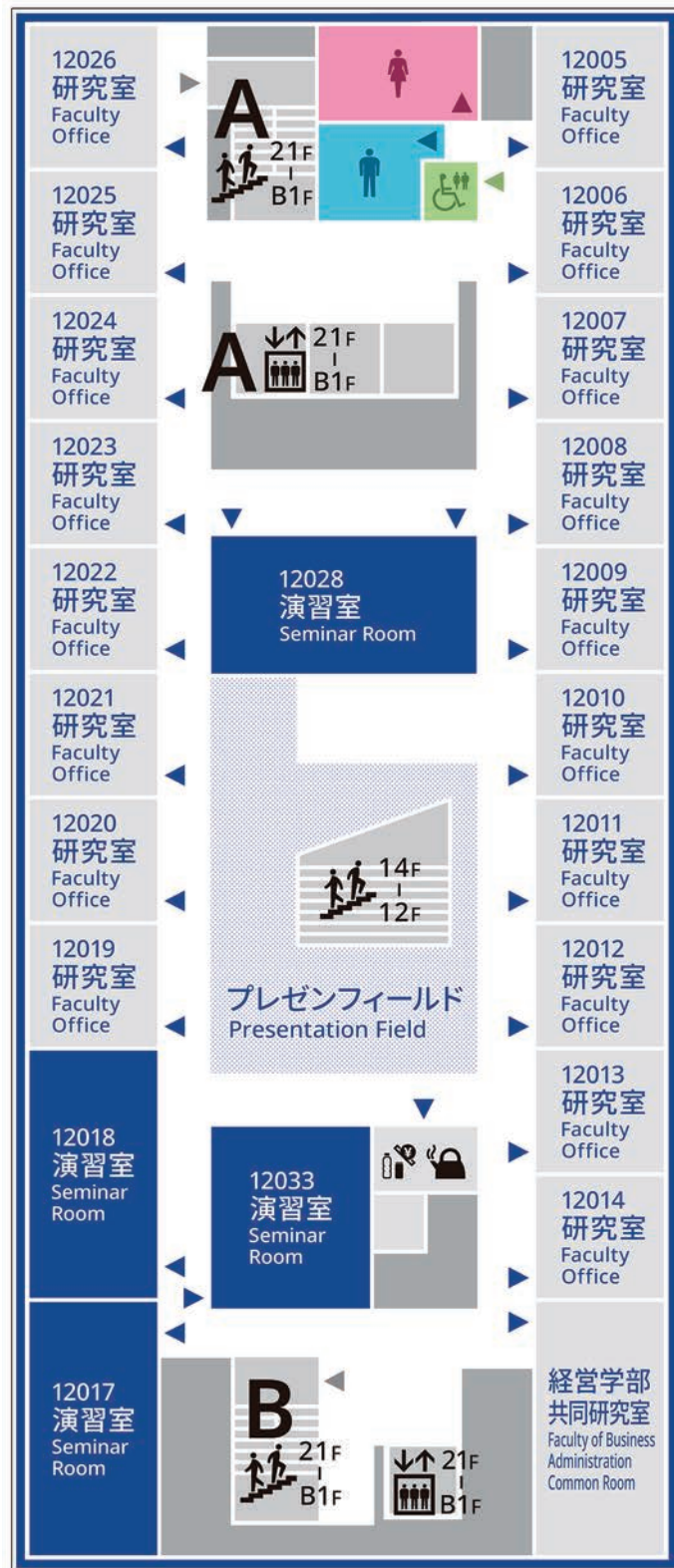
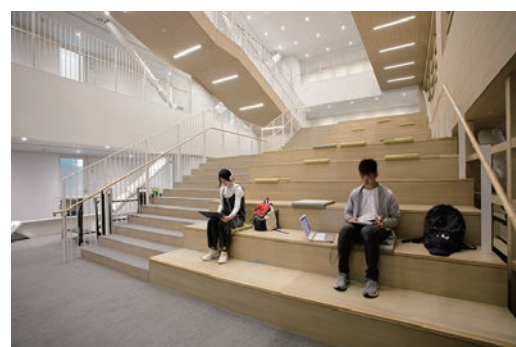
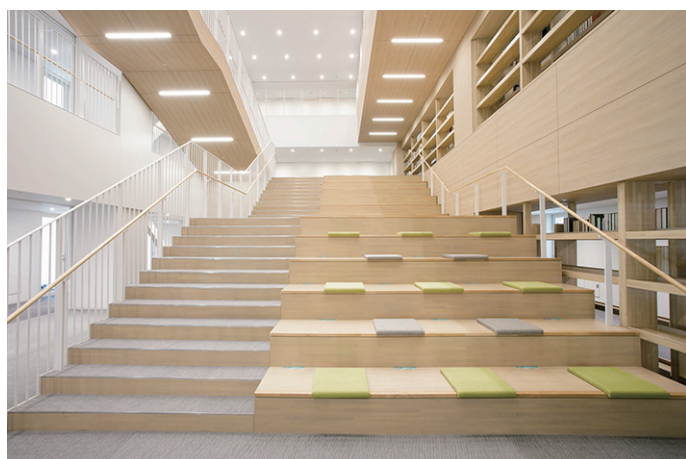


12F

このフロアはご見学いただけません

プレゼンフィールド

吹き抜け空間は各フロアをつなぐだけでなく、書棚やプロジェクター、スクリーンを備えたプレゼンフィールドとして講義や研究発表、グループディスカッションなどに活用されます。各フロアでの活動が自然と目や耳に入り、学生間の活発な意見交換が生まれやすい環境を作り出すことで、学生の多様な学修、交流の場として機能します。



社会と連携

地域や企業との連携による学び

地域と連携した魅力発信プロジェクト

観光をテーマとした課題解決プログラム（PBL）を実施。政府観光局や航空会社など観光ホスピタリティ業界にかかわる企業、自治体・組織などと連携し、海外の都市や地元自治体の魅力を発信するプランなど、学生ならではの視点で企画立案・提案を行いました。



おいしいかながわプロジェクト

「つくる人と食べる人を笑顔でつなぐ」神奈川の「食」課題解決プロジェクト。

神奈川には、おいしい食材、おいしい技、そして世界に誇るおいしい文化があります。そんな神奈川の「おいしい」を、今こそもう一度、多くの方に体験してほしい、そんな想いで始まったプロジェクト。県内食事業者のさまざまな課題に学生が取り組んでいます。

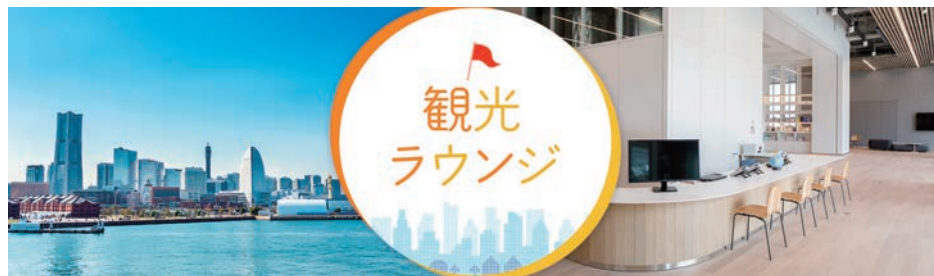


観光ラウンジ

観光分野の社会課題に対し、総合大学の知を切り口としたオープンイノベーションで解決を図るべく、国際都市横浜の中心地みなとみらい地区に位置する神奈川大学みなとみらいキャンパスの1階、ソーシャルコモンズエリアに「観光ラウンジ」を設置しています。「観光をフィールドとする教育と研究の体現の場」となり、また「横浜をはじめとした地域の魅力発信、来訪する観光客などへの観光案内事業」を推進しています。

学生に向けてのイベントの開催や語学を始めとした PBL*を取り入れた研修プログラムの企画など、貴重な観光人財の育成に貢献するとともに、地域住民の方々、外国人観光客など、みなとみらい地区を訪れるすべての方々を対象として、横浜をはじめとした地域の文化・歴史・観光情報の発信を行い、地域の活性化と国際交流の場を生み出します。

*PBL（Project Based Learning）…問題解決型学習の略。机上の学習だけではなく、実際の企業・自治体等の課題に対し、その解決に向けた取り組みを行うもの。



※観光ラウンジの運営は、Tic travel と共同で運営しています具体的な取組については以下サイトにてご紹介しています。
(<https://www.tictravel-mm.jp/>)



社会連携

自治体、企業等団体、小・中・高校・他大学、地域住民などあらゆるステークホルダーとの連携の総合窓口を社会連携センターが担い、各種ニーズに対応する実施主体組織への接続または連携の検討・推進を行います。

詳しくは大学公式ホームページよりご確認ください。
(<https://www.kanagawa-u.ac.jp/cooperation/>)



ソーシャルコモンズ

～キャンパス全てが学習スペース～

ソーシャルコモンズの理念

ソーシャルコモンズは、オープンイノベーションのきっかけを創ることを目標に、組織や文化の壁を越えたつながりの形成を推進します。あらゆる人と知を交流させ、融合し、地球規模の社会課題を捉え、イノベーションへの最適なアプローチを探るきっかけ創りとして、ソーシャルコモンズでは各機能が有機的に連携する仕組みを皆様に提供し、社会の発展と安定に貢献します。

■ 図書館はみなとみらいキャンパスの「知」の拠点

みなとみらいキャンパスは、2・3階にある図書館のみならず、低層部に位置するソーシャルコモンズや、各フロアに位置するラーニングコモンズにもエリアごとのテーマに沿った様々な資料を配架し、学びながら必要な資料にすぐにアクセスできる環境を整えています。全ての本にICタグが装着されており、本を借りたい学生は大学のWi-Fiにスマートフォンを接続した後、アプリから資料に貼付されているバーコードを読み込みます。あとは手順通りに本の貸出を申請するだけで、カウンターに行かずともその場で貸出手続きは完了となります。



施設と設備のご紹介



ラーニングコモンズ

グループディスカッションやアクティブ・ラーニングに活用できる設備を備えています。また、学生が自由に学修に取り組めるエリア（ラーニングコモンズ）を各所に設けています。

教室

学生が学ぶ中層階には一部の壁をガラス仕様にしたオープンな講義室が多数あり、廊下を歩いている姿が自然と目に入る環境です。



米田吉盛記念講堂

木を多用した円形講堂には全席に電源が配置され、講義だけでなく各種セミナーや講演会などでも活用されています。

体育館

防振・防音対策もなされたアリーナやトレーニングジム、スタジオなどの体育施設があります。

